



皆さんの「秋」はどんなイメージですか？今回は秋のスポーツと芸術をちよこつと紹介します

潮風受けて全力疾走！



スタートの合図とともに勢いよく走り出す選手たち

第13回久慈もぐらんどびあ駅伝競走大会（同実行委員会主催）は11月2日、日本地下石油備蓄(株)久慈事業所前を発着とする久慈湾岸コースで開催されました。併催した第2回小学生マラソン大会と合わせた参加選手は約600人。選手は潮風と沿道からの温かい声援を受けながらゴールを目指して疾走しました。

一般の部で2位となり惜しくも6連覇を逃した久慈市陸上競技協会の長内将宏さん（山形町）は「地元の大大会は県大会とは違った熱が入る。何とか地元の期待に応えたかったので残念。この悔しい気持ちを今後の大会につなげたい」と奮起を誓っていました。

— 大会各部門の優勝者 —

※敬称略

- 駅伝競走大会 ◆ 中学校男子…大野第一中学校 A ◆ 中学校女子…長内中学校 ◆ 高校男子…久慈高校 ◆ 高校女子…久慈高校 ◆ 一般…レストランきの字クラブ（八戸市） ◆ 一般7区…ちかび
- 小学生マラソン大会 ◆ 1年～3年男子…小田敬太（久喜小3年） ◆ 1年～3年女子…佐々木玲枝（大川目小3年） ◆ 4年～6年男子…村塚勝矢（久慈湊小5年） ◆ 4年～6年女子…切金葵（大川目小5年）

おめでとう！

秋 ART 芸術

10周年記念 響いた音色

世界で活躍する奏者の音色に約400人の観客はうっとり



本年度、開館10周年を迎えるアンバーホールと放送開始70周年を迎えたNHK盛岡放送局の記念事業、NHK FMベストオブクラシックの公開録音は10月18日、アンバーホールで行われました。サクソフォーンの林田和之氏とピアノの北方寛丈氏が出演し、ゆったりとした曲からスピード感あふれる曲まで計8曲を演奏。美しい音が響きわたった会場は曲を終えるごとに大きな拍手で埋めつくされました。

小学校1年生からピアノ教室に通っている大上真理さん（久慈高3年）は「収録でミスが許されない中、素晴らしい演奏だった。これから大学受験もあるが勇気と力をもらった気がする」と笑顔を見せていました。

クラシックと川柳に親しむコンサートの学校鑑賞会は10月28日、29日、小・中学校6校を対象に行われました。28日午後は三崎中が会場。川柳作家やすみりえさんとNHK交響楽団のメンバー4人が、同校に集まった久喜小、小袖小、三崎中の児童・生徒約160人に一流の演奏と川柳を披露しました。鑑賞だけでなく子どもたちも川柳づくりに挑戦。子どもたちは友達と相談しながら五七五を指で数え、思い思いの川柳を短冊に書きつづっていました。

同メンバーは29日、コンサート「言奏の夕べ」をアンバーホールで開催。楽器の説明や川柳大会も行い、音楽と川柳の楽しさを約200人の観客に伝えました。

間近で音聴き五七五



演奏を聴いて川柳のアイデアをふくらませる子どもたち